

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年8月29日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年8月29日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【5号機放水路内部の頂版部コンクリート剥落について】 5号機放水路内部の健全性調査において、放水路内部の頂版部にコンクリート剥落箇所を確認。 今後、詳細調査予定。	GIII
2	【雑固体廃棄物焼却設備ろ過水ポンプ(A)吐出側逆止弁のシート漏えいについて】 雑固体廃棄物焼却設備ろ過水ポンプ(B)の試運転時において、停止中のろ過水ポンプ(A)の圧力計指示上昇を確認。 原因は、ろ過水ポンプ(A)吐出側逆止弁のシート漏えいと判断。 なお、ろ過水ポンプ(B)が運転中のため、焼却設備運転に支障はない。	GIII